

次のとおり、契約の相手方を公募します。

平成 27 年 6 月 16 日

一般社団法人全国訪問看護事業協会  
会 長 伊 藤 雅 治

## 1 公募事業名

医療ニーズの高い療養者の在宅生活を支援する訪問看護ステーションの在り方に関するシステム開発及び調査研究事業

## 2 公募に必要な資格に関する事項

医療を専門分野とするシンクタンク又は医療分野の調査研究の実績があるシンクタンクであること

## 3 事業の内容

(1) 委員会 (9回) の開催

(2) ガイドラインの作成

昨年度、厚生労働省老人保健健康増進等事業※で作成した、『看取りや医療依存度の高い療養者を支える訪問看護ステーションの標準的指針』の評価指針 (37項目) と評価指標 (33項目) 並びに『訪問看護利用者満足度調査』の評価項目 (18項目) の汎用性を高めるための手引書 (ガイドライン) を作成する。

(3) システムの開発

医療ニーズのある利用者を支える訪問看護サービスの機能の充実と質の向上を図るための評価システムの開発と運用方法を検討する。

1) 昨年度、厚生労働省老人保健健康増進等事業※で作成した、『看取りや医療依存度の高い療養者を支える訪問看護ステーションの標準的指針』の評価指針 (37項目) と評価指標 (33項目) 並びに『訪問看護利用者満足度調査』の評価項目 (18項目) を入れこみ P C 上で各訪問看護ステーションが自己評価できるようなシステムを開発する。

2) 1) で入力された評価を当協会で、収集・集積・分析できるようなシステムを開発する。

3) 開発したシステムを利用し、今後の訪問看護ステーションの機能の向上に寄与できるような質の見せ方、システムの運用方法や分析方法、システムの普及について等を検討する。

(4) 実態調査

平成27年度介護報酬改定の訪問看護ステーションにおける影響についての実態を調査する。

※平成26年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「訪問看護の看取りや医療依存度の高い療養者を支える機能の充実と質確保に関する調査研究事業 (主任研究者: 日本赤十字大学教授福井小紀子)

#### 4 主な業務の委託内容

- (1) 委員会对応
  - ・委員会（9回）の参加
  - ・資料および議事録の作成
- (2) ガイドラインの作成
  - ・ガイドライン案の作成および修正
  - ・ヒアリングへの同行
  - ・ヒアリング結果のとりまとめ
- (3) システムの開発
  - ・システムの運用方法や分析方法、システムの普及について等の検討結果のとりまとめ
- (4) 実態調査
  - ・調査票の作成
  - ・調査票の入力・集計
  - ・調査結果のまとめ
- (5) 報告書
  - ・報告書のとりまとめ

#### 5 意思表示について

公募に必要な資格を満たしている者で、契約を希望する者は、以下により意思表示を行うこと。

- (1) 意思表示期限 平成 27 年 6 月 25 日（木）17 時 必着（10 日間）
- (2) 意思表示先 一般社団法人全国訪問看護事業協会 事務局  
担当：宮崎、吉原、倉地
- (3) 意思表示方法 下記住所へ郵送
- (4) 意思表示様式 別紙のとおり。添付資料として、会社等概要（名称、所在地、人的体制、設立状況等）及び過去 5 年における本事業と類似の事業の実績を併せて提出すること。

#### 5 その他

公募の結果、参加者が複数の場合、一般競争入札又は企画競争を行うものとする。

**【本件担当、連絡先】**

住 所：東京都新宿区新宿 1-3-12 壺丁目参番館 401

担 当：一般社団法人全国訪問看護事業協会 宮崎、吉原、倉地

電 話：03-3351-5898 F A X：03-3351-5938

【別紙】

平成 年 月 日

一般社団法人全国訪問看護事業協会  
会 長 伊 藤 雅 治 殿

所在地  
商号又は名称  
代表者氏名 印

医療ニーズの高い療養者の在宅生活を支援する訪問看護ステーションの  
在り方に関するシステム開発及び調査研究事業  
に係る公募内容等の条件を満たす旨の意思表示について

標記事業について応募したいので、その旨を表示します。  
なお、下記記載の事項について相違ないことを申し添えます。

記

- 1 過去5年における本事業と類似の事業の実績は別添のとおりです。
- 2 本事業の全部を実施します。

【担当者】

所属部署：

氏 名：

電 話：

F A X：

E-mail：

住 所：